金沢星稜大学

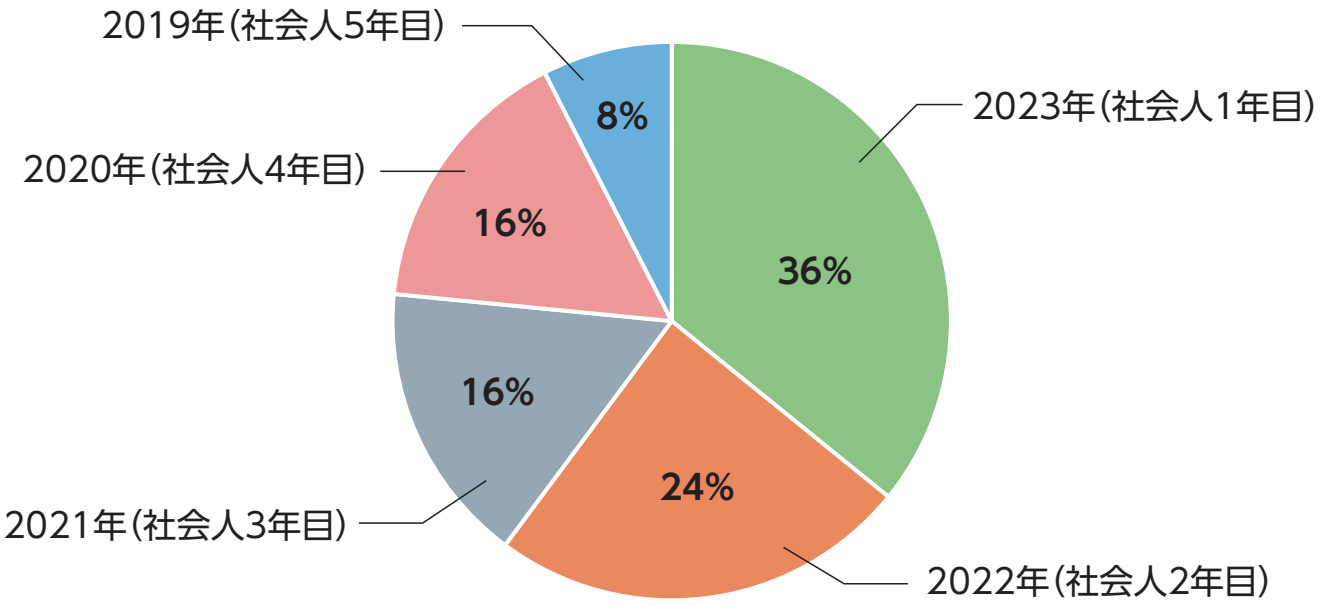
卒業生（既卒者）アンケート結果

令和6年6月

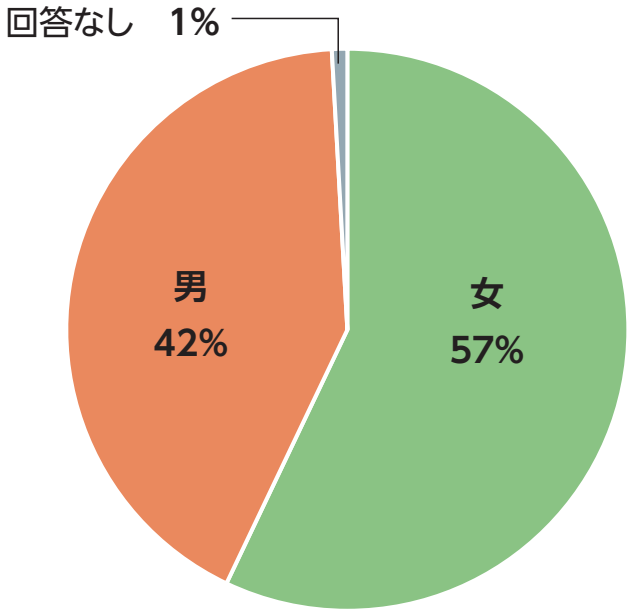
進路支援課

令和6年1月実施　回答数 計226件

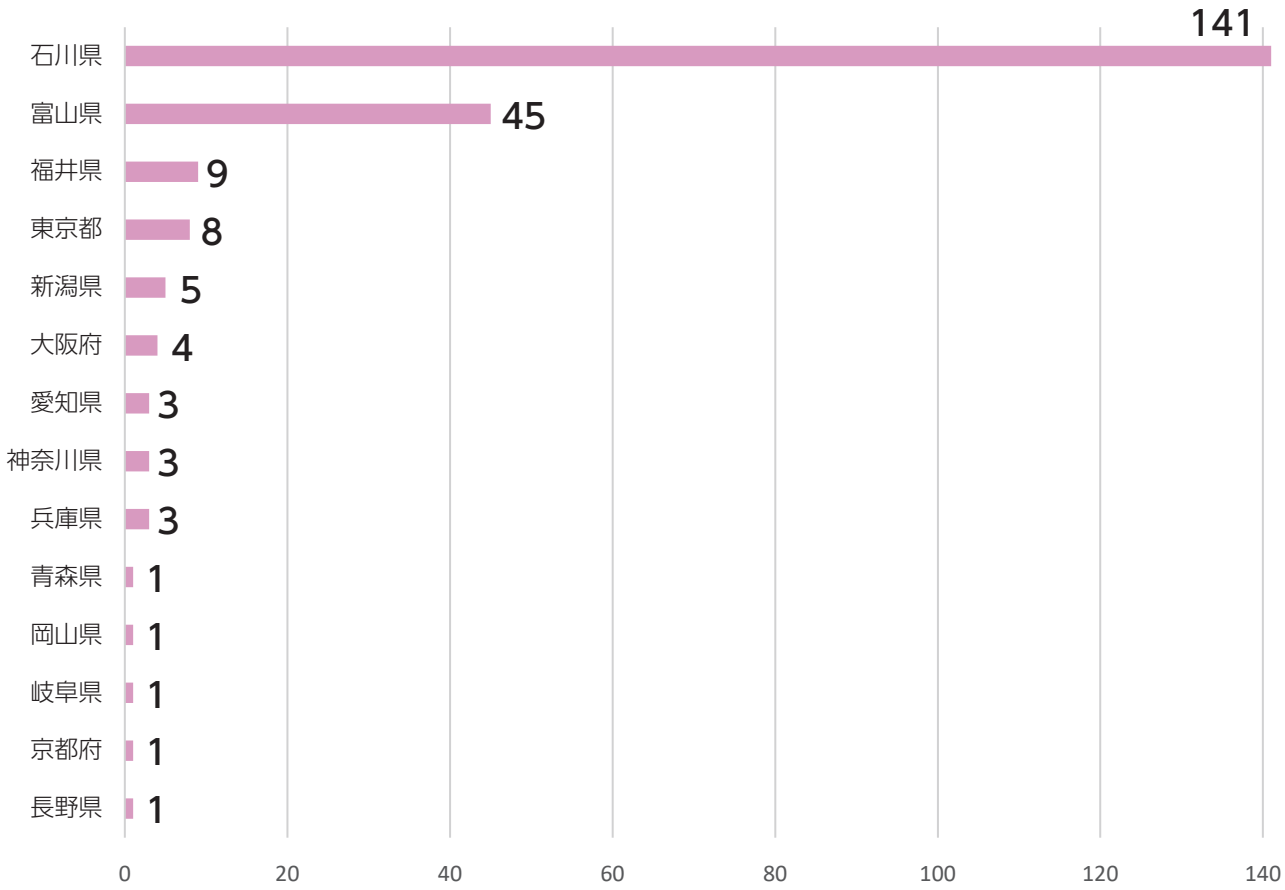
問1 あなたの卒業年を教えてください



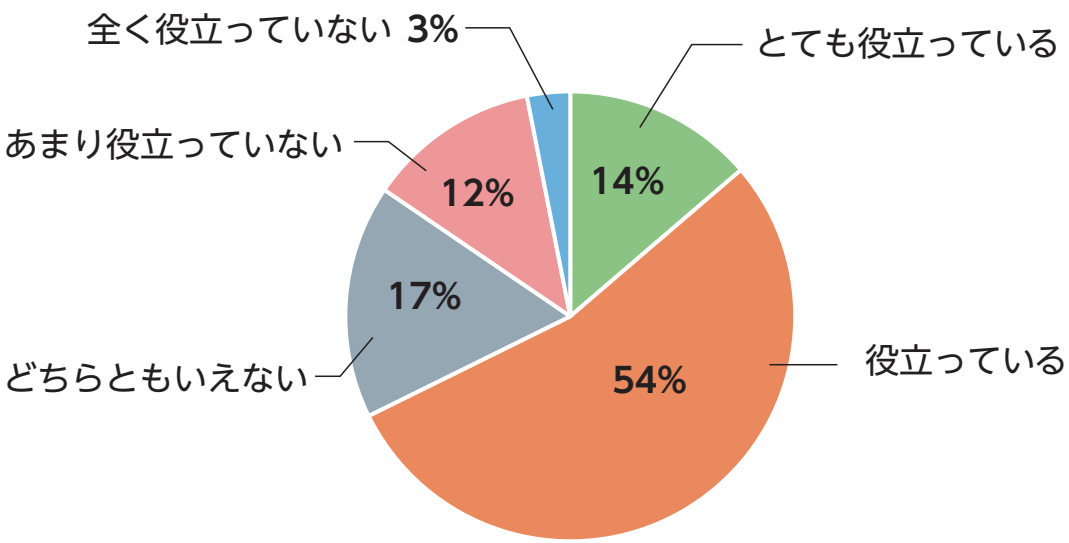
問2 あなたの性別を教えてください



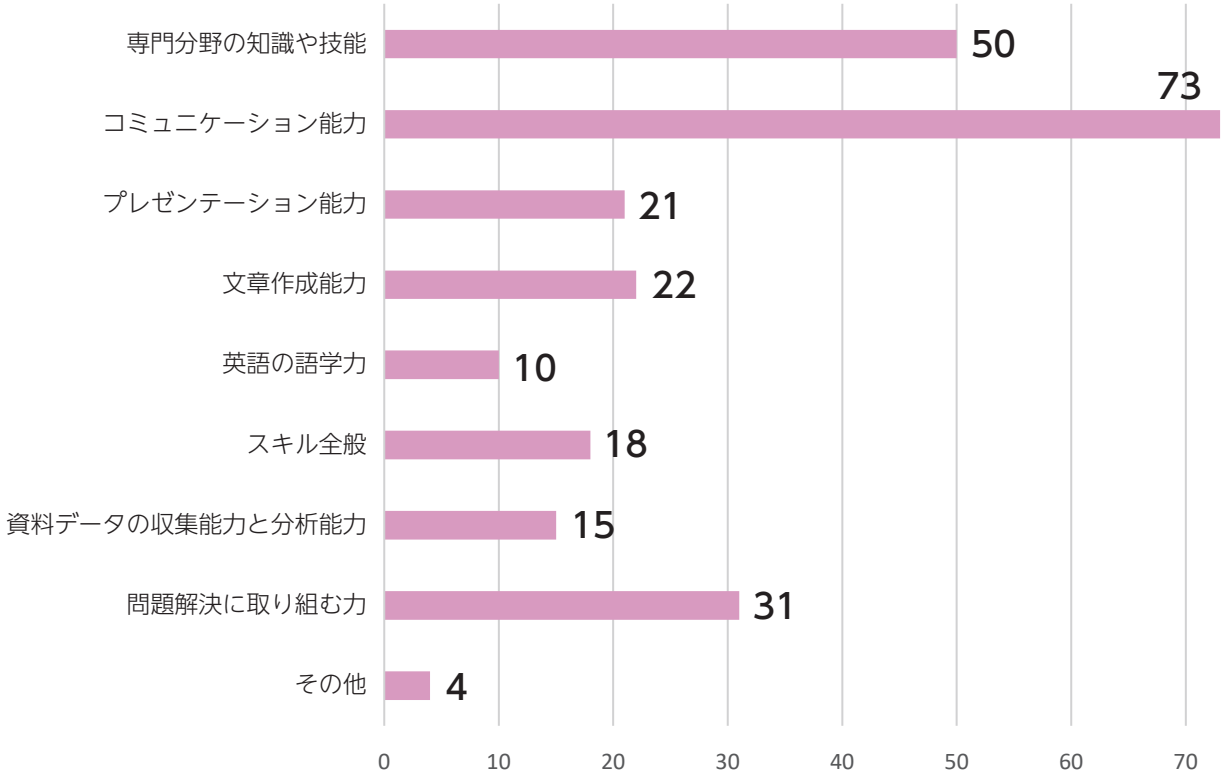
問3 現在の勤務地(都道府県)を選択してください



問4 大学時代に学んだことは仕事に役立っていますか?(学業面)



問5 どんな学びが仕事に役立っていますか（複数選択可）

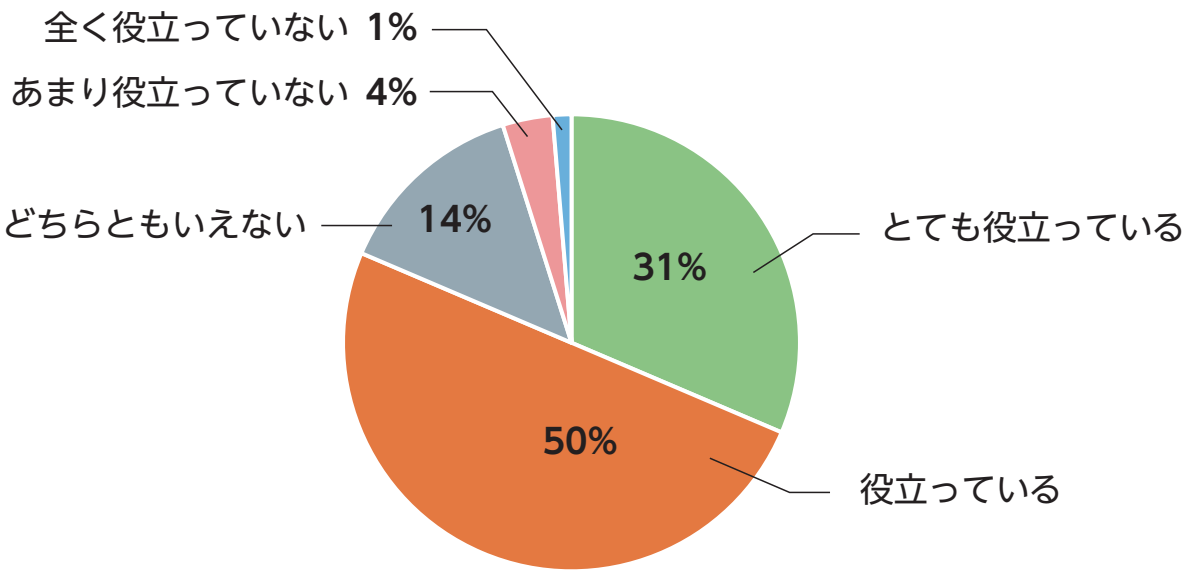


回答数
計244件

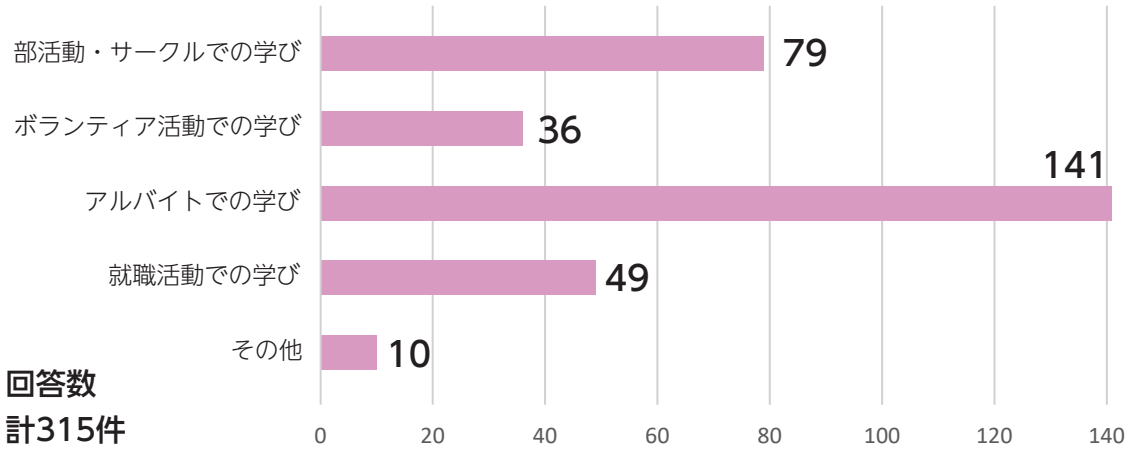
問6 その他にチェックを入れた人は内容の入力をお願いします。

- ホスピタリティ
- 公務員試験では、幅広いことを勉強する必要がある。約 3 年ごとに新しい職場になるため、その都度新しいことを学び・覚える必要がある。そのため、大学時代に幅広く物事を習得する力が活きていると思う。
- 勉強に向かう姿勢
- Excel が使えることや、タイピングが早いことが役に立ってます。
- こども学科で専門的なことを学んでいたのでその知識を使う場面はなかなか少ないが、小さなお子様連れのお客様が来た時には親御さまの気持ちに立って喜ばれるサービスをするようにしている。その時は少しは役立っているのではないかと感じる。

問7 大学時代に学んだことは仕事に役立っていますか?(学業以外)



問8 どんな学びが仕事に役立っていますか(複数選択可)



問9 その他にチェックを入れた人は内容の入力をお願いします

- ゼミナール活動
- 公務員講座での講義内容
- 留学
- 自己学習
- 就職アドバイザー
- サッカー部のミーティングが役に立っています。
- コミュニケーション能力
- 料理スキル
- 外資系企業での長期インターンでの経験
- 就職セミナーなどでのマナーや礼儀など

問10 大学時代の学びが実際の仕事でどんな風に活かされているか、入力をお願いします

ゼミ・講義

- パワーポイントの活用力
- 大学生活でのプレゼンテーションの経験が、授業づくりの自信に繋がっている。
- プレゼンテーションの経験が営業で役に立っている。
- マーケティングや経済の動向の学びは市場感の把握や業界の動向を把握する際に役立っている。
- ゼミでの専門分野の学び ・模擬授業対策での、教材理解
- WordやExcelを使って資料作成をする経験が役立っている。
- ゼミ活動のsns発信や外部に向けたアピールが役立っている
- ゼミ、サークルでの問題解決の経験や、取り組む姿勢が会社での仕事の取り組み方の基礎になっている。
- 見積作成が会社独自のシステムではなく、Excelでの作成となるため、学生時代に学んだExcelの技術が役に立っています。
- 講義やゼミでのパワポのプレゼンなどの経験が、役立っている。
- ゼミのプレゼン作成を活かし営業時に資料を作ってユーザー様にお渡ししたところ、見やすくてありがたい。とお褒めの言葉をいただけた。
- ゼミでのプレゼンが今、話す時に活かされている。
- プレゼンテーションの経験から人前で話すことに臆さない自信につながった。
- ゼミナール活動でのコミュニケーション力 ・ゼミナール活動でのホスピタリティ
- 保育士としての専門的知識はどのように保育を展開していくかに役立っている。
- 小学校と特別支援学校の両方で教育実習ができたことで、色々とよい意味で考え方が変わり、普段子ども達と関わる上でとても役立っていると感じている。
- 学級経営論やゼミで学習した、QUアンケートの分析が、自分の学級の状態を把握するために役立っている。
- 実務家教員の実体験に基づく講義が、ビジネスの現場に直結する知識となっている。
- 簿記の講座で習得した会計の知識が、ビジネスの共通言語として理解できている。
- 簿記の知識
- 経済学部でないとわからない単語が調べなくてもある程度わかるので、スムーズに仕事できている。
- スポーツ学科での運動指導の機会が役立っている。
- 受け身の授業ではなく模擬授業やグループワークをして自分から話して考えることが営業でかなり役立っている。
- 講義でSをとりたくて努力していたことが、粘り強いという長所になって、仕事でもそれが活きている。
- 配属された部署で、専攻していたマーケティングの知識を活用して仕事が出来ているから。資格支援でExcelの資格を取ったので、資料作成の際にとても役に立っている。
- ゼミでの資料作成能力や逆算して計画する力が行事を企画する際に役立っている。
- 大学時代に取得したエクセルの資格が、仕事での見積作成の際に役立っている。
- ゼミ活動での他の職業の方との関わりが上司などとの関わりに役立っている。
- 営業の仕事で子どもと関わる際に、こども学科で学んだ子どもとの関わり方や子どもの褒め方が役に立っている。サークルで色んな人たちと関わった経験や、アルバイトで目上の人への言葉遣いを学び、実際に社会に出た今、他者との関係性やコミュニケーションの取り方を考える際に役立っている。
- ゼミでは外部の方と連携を取りながらイベントを成功させるという経験ができました。今でもとても役に立っていると思います。
- 一年次に受講する簿記会計学の講義及びエクステンション課の講座を併せて身に付けた知識で簿記3級を取得した。就職後に簿記の基礎知識が役立った。私の場合は4年生の2月に滑り込みで3級を取得したので時間の余裕がなかった。大学生という自由に使える時間の多い時期に2級の取得若しくは勉強をしておくべきだったと後悔しているため、やる気のある学生は是非勉強しておいて欲しい。
- プレゼンで話す順番を考える癖がついて、伝えたいことやインパクトを与えたいことをどう話すか工夫することにつながった。 アルバイトで相手のニーズを汲み取る力を学んだので活かせている。

ゼミ・講義

- 会社法、商法などの専門分野が知識として役立つ。
- ゼミ活動で、社会人の方と関わることが多かったため、さまざまな視点で物事を考えて行動する力がつき、現在の仕事でも臨機応変に対応することに役立っている。
- ExcelとWordの資格が役に立っていると感じる。特にExcelを使うことが多いので、崩れた関数を直したり、さらに便利な関数を入れたりして、業務の効率化を進めている。また日々のレポートや卒論などで入力速度が早くなったことも役に立っていると感じる。入社時から入力速度を褒められることが多く、急ぎの見積入力でも対応することが出来ている。
- ゼミでのワークショップや模擬授業が現場で教壇に立つとき、児童との接し方に役立っている。
- ゼミでの活動がそのまま現場でも活かせている。
- 金融系の講義を受講していたので少し役に立っているかもしれない。
- 資格、免許がつかえる
- 学生募集活動の時に、ゼミで習ったプレゼンテーションが活かされているように思う。
- ワード、エクセル等を使った資料作成は、大学時代の授業内での活動が基礎となっている。
- プレゼンテーションなどでトーク力も身についた。エクセルの講座と検定が、エクセルをたくさん使うので役立っている。
- 授業や留学での英語学習が、海外のお客様とのコミュニケーション円滑に行えることに役立っている。
- 外資系であるため、英語に触れる機会が多くあります。その中で、大学時代に培った英語力は大いに役立っています。特に、リスニング、リーディングが役立っています。
- CDPでの法的な考え方の習得が、実際の市役所事務でも役立っている。
- ゼミでのプレゼンテーションが資料作成に役立っている。
- 職場の立地的に外国人観光客が多く来店するため、その人たちへの接客や免税のご案内の際に語学力が活かされています。
- ある程度専門的な知識を持っていると関連した話題が出た時に自分なりに考えられたり、周りとも意見交換ができる。
- 教育関係の企業に就職したため教育業界の現状などさまざまな学んだ知識がとても役立っている
- プロスポーツクラブの収支の内訳や、クラブとファンとの関係性を学んだことが、自分の仕事の役割やユーザとの関係を理解する上で役に立っている。

就活・アルバイト

- 就活で学んだマナーなどがお客様、上司への対応で役に立っている。
- 就活で鍛えられたマナーを褒められることが多いです。
- スーパーマーケットでアルバイトをしたが、その際の経験が活きた。
- アルバイトでたくさんの人と関わることで、コミュニケーション能力が培われ、同僚との関係や保護者への対応に活かされている。
- アルバイトでの法人折衝経験、接客経験、電話をする経験、いかに効率よく回すかという経験が活きている。
- アルバイトの接客で得た言葉遣いのスキルや所作等が窓口での仕事に役立っている。
- アルバイトで多種多様の人と接することで就職後も分け隔てなく関わることができる。
- アルバイトでの接客経験や学友会での目上の方との関わり方が役に立っている。
- ボランティアやアルバイトで培った子供との関わり方は役立っていると思います。
- アルバイトでの接客経験が、職場内での人間関係構築に役に立っていると思う。
- 学生時代、結婚式場でお仕事をしていたので、その時に培ったサービス力、コミュニケーション能力は今の接客業でも活かすことができていると考える。
- アルバイトで使っていた、固定電話の使い方やコピー機の使い方が役に立っている。 Word、Excelもそれなりに使えると、仕事で使用する際に重宝する。
- アルバイトでの人間関係の築き方。
- アルバイトや部活での人間関係が社会人になっても活きている。資料の作成方法が職場でポスターやポップなどを作る際に役立っている。
- アルバイトでのコミュニケーション能力など、役立っている。

課外活動

- 部活動での先輩との人間関係が、職場でも役立っている。
- サークルで子どもと関わる経験を積んだことで、子どもとの関係作りに大きく役立っている。
- 部活やゼミの先生との関係づくりが、子どもや保護者、上司との関係づくりに活かされている。
- 部活での先輩との関係作りや、飲み会など
- ほしたびで鍛えた話す力が業務に活きている。
- 部活動の部長として統括する経験が、同期をまとめるという点で活きている。
- ボランティアで行っていた小学校のインターンは現場を知ることにつながるから役立っている。小学校によってもさまざまなカラーがあると思うので、1つだけでなくいくつかの小学校を観れるといいと思う。
- 部活での監督、先輩、後輩との関係作りが、上司や保護者との関係作りに似ている。
- 野外スポーツ部での助け合いの大切さ
- ボランティア活動やアルバイトでのコミュニケーションが、上司との関係作りに役立っている。
- 小学校でのボランティアが、教員の仕事に直結している。
- ほしたびで学んだプレゼンテーション技術が、表現力の基盤となっている。
- 野外スポーツ部でボランティアをした際、(人数は少ないですが)知り合いの教員ができたこと。また、休日に遊んでくれる先輩ができたこと。仕事のこともプライベートのことも話せるので嬉しい。
- 紹介していただいた子供と関わる様々なボランティア活動、どの経験も現場での子供との関わりに活かすことができています。
- サークル活動で先輩や後輩に声を掛けて、関係を築いた経験が、現在の職場での人間関係の構築に活かせている。
- 部活で培った体力、身体能力、忍耐力
- サークルでの先輩後輩や他大学との交流が役立っている。
- 部活での先輩との関係作りが上司との関係作りに似ている(体育会系の部下を好む上司が多いため)。
- 留学していた際の色んな国籍年齢の人とのコミュニケーション力が、多様なお客さんと関わる今の職場で役立っている。
- 就職先の施設でボランティアしたことで、先輩職員や地域の子どもに顔を覚えてもらっていた。

その他

- 報連相が上の人や後輩との作業に役立っている。
- 大学時代に色々興味を持って手を出していたので今もその趣味とかがある。仕事で生活が単調になりがちだが仕事をしながらもリフレッシュできることはたくさん持っていた方がいい。
- 先輩や先生方との関わりが上司や同僚とのコミュニケーションに活きていると思う。会社の飲み会があったが、特にそういう場での話し方とかは大学で学んでこそだったと非常に思う。
- 地域住民に対する考え方、提案が営業に役立っている。
- 大人(親世代)との対話と対応
- コミュニケーション力が仕事に活きている。
- 社員の方々とのコミュニケーション
- 忙しい先輩や上司へ質問する際に、わからないことや教えてほしいことを明確に短文で伝える能力。
- 社会人として必要とされる人間性
- 様々な活動を通してより多くの経験をすることで、経験値が上がり対応の引き出しが増えた。 例)論理的思考、柔軟でキレのあるトークで商談する。
- 初対面の人達と打ち解ける能力が大学で身につき、営業面で役立った。
- 上司や先輩との関わり方
- 新人教育での教え方、距離のとり方に役立っている。